

伊勢市内で

約 660 万円

の詐欺被害が発生しました！



この事案の内容は…

▽ 被害者の固定電話に、東京の警察署のハヤシダを名乗る男や検事を名乗る男から、

・ 〇〇という男を捕まえた。あなたもこの事件に関与しているかもしれないので、調査する必要がある。持っている銀行口座と口座残高を教えてくださいなどと言われ、男に銀行口座と口座残高を教えた。

▽ その後、同じ警察官や検事を名乗る男から何度も電話があり、

・ 銀行口座のお金を調べることになった。持っている銀行口座のキャッシュカードと通帳と暗証番号を書いた紙を封筒に入れ、ドアポストに挟んでおいてください

などと言われ、指定された口座へお金を振り込むよう指示され、現金を振り込んだ。

▽ その後も、「資金洗浄の容疑があるので、全ての口座のお金を調べる必要がある。」などと言われ、複数回にわたりお金を振り込み、合計約660万円をだまし取られたもの。

この事案の特徴は…

この種の事案は、犯人が被害者に対して、警察官等をかたり「あなたが事件に関与している。口座のお金を調べる必要がある。」などと言って不安をあおったうえで、「調査のため、キャッシュカードや通帳を預かりますが返却されます。などと安心させて、お金をだましとります。



被害にあわないために…

警察官や検察庁の検事などが暗証番号を聞いたり、通帳、カードを預かることは絶対にありません！

家の固定電話は、留守番電話機能を設定したり、迷惑電話防止機器を利用すること。不安な場合は一人で悩まず、家族や警察に相談してください。